

【台湾での新型コロナウイルス感染・対応状況】

・感染者・死亡者速報通知(2022年1月27日付)

台湾では、2022年の年明けとともに海外からの帰国者によって感染が徐々に広がり、数十人程度の感染者を出しています。現時点では2022年2月7日まで、現状の第二級感染対策措置が続く予定ですが、今後の状況次第では第三級感染対策措置への格上げ等の可能性もあり得ます。

また、海外からの台湾渡航の原則禁止・ビザ発給停止措置は引き続き継続され、現時点では再開のめどはたっていないと見られます。

【台湾への入境制限・特別入境許可について】

2021年5月19日から原則としてすべてのビザの発給を停止しており、現状も変更の予定はありません。ただし、台湾の管轄当局に特別入境許可を申請し、取得できた場合にのみビザ申請が可能という従来から一部実施されていた方法が、台北駐日経済文化代表処等の公式ホームページにも掲載されるようになっており、一部の企業において、この方法によりビザの取得を実現できている例があります。

特別入境許可申請に必要な書類及び書類に記載する主な内容は以下の通りです。

- ・在職証明書
- ・異動事例
- ・ワクチン接種証明
- ・防疫計画書
- ・申請文書（渡航派遣元、派遣先の会社・事業の概要、重要性、緊急性、代替不可能性、台湾経済への影響等を記載）

許可申請の提出先は会社の業種を管轄する省庁等になります。当局側の担当者が慣れていないこともあり、事前の確認を綿密に行いながら、進める必要があります。

【ノービザ滞在の再延長措置について】

1月27日内政部移民署は2020年3月21日以前に台湾に合法的に入境し、滞在期間が180日を超える場合は、30日間の滞在期間延長（20回目）を発表しました。延長には特段の手続きは不要であり、自動で延長されます。これにより既に台湾にいながら本来の滞在期間が過ぎてしまっていた外国人は、引き続き台湾滞在が可能です。ノービザ延長措置で滞在している日本人は自身がいつまで滞在可能か再度確認することをお勧めします。



フェアコンサルティング グループ

FCG 中華圏 ニュースレター

上海・深セン・北京・蘇州・広州・台湾・香港



FAIR CONSULTING
GROUP

フェアコンサルティング台湾

(正緯管理顧問股份有限公司)

台北市松山區民生東路3段128號7樓之1 保富金融大樓

電話：+886-2-2717-0318

担当：坂下 (SAKASHITA)

yu.sakashita@faircongrp.com

「FCG 中華圏 ニュースレター」本文の内容の無断での転載、再配信、掲示板の掲載等はお断りいたします。

「FCG 中華圏 ニュースレター」で提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。

フェアコンサルティンググループでは、できる限り正確な情報の提供を心掛けておりますが、「FCG 中華圏 ニュースレター」で提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、フェアコンサルティンググループ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。